

アジレント・テクノロジー ランチョンセミナー

セミナー番号 ランチョンセミナー (22) luncheon seminar(22)
 開催日時 2010年9月23日(木) 23rd Sep. 2010 (Thu) 12:00 - 12:45
 会場 第13会場 (リーガロイヤルホテル 3階 光琳3)
 Meeting Room 13 (3rd Floor, RIHGA Royal Hotel)

* ランチョンセミナーへの参加には整理券(無料)が必要です。

配布場所 ①大阪国際会議場 5階 総合受付
 ②リーガロイヤルホテル 1階 正面入口
 配布日時 2010年9月23日(木) AM7:30 ~ チケットがなくなり次第終了

■ 第1講演 ■

Exon capture による cDNA リシーケンシング

Massive cDNA resequencing with an exon-capture system

東京大学大学院医学系研究科ゲノム医学講座
 自治医科大学ゲノム機能研究部
 間野 博行 先生

Hiroyuki Mano, Department of Medical Genomics, Graduate School of Medicine,
 The University of Tokyo / Division of Functional Genomics, Jichi Medical University

次世代シーケンサを利用したゲノムのリシーケンシングを画期的に効率化するエクソンキャプチャの手法は広く用いられるようになってきましたが、ゲノム DNA が主な対象サンプルであり、転写産物への応用例の報告はほとんどありません。本講演では、極めて少量のがん臨床検体から抽出した RNA を元に cDNA ライブラリを作製する手法を用い、間野先生の研究室において Agilent SureSelect 技術を応用して cDNA キャプチャを行った実験例をご紹介します。純化 cDNA を次世代シーケンサを用いて大量に解析した場合の再現性・信頼性等についても解析結果をご紹介します予定です。

■ 第2講演 ■

マルチプレックス対応から転写産物のキャプチャまで、急速に広がる次世代シーケンサ用 SureSelect



Rapid progress of SureSelect products for various NGS application including multiplex and RNA sequencing

アジレント・テクノロジー株式会社 ライフサイエンス部門
 バイオアプリケーショングループ 箕浦 加穂
 Kaho Minoura, Agilent technologies Japan, Ltd. Bio Application Group, Japan LSG

共催：第 69 回日本癌学会学術総会 / アジレント・テクノロジー株式会社

